

# 定例公安委員会の開催状況について

令和2年3月5日（木）に、第7回定例山形県公安委員会を開催し、議事の概要は次のとおりでした。

## 1 置賜地区留置施設に係る集中運用の試行について

置賜地区留置施設に係る集中運用の試行結果等について報告があった。

### 委員のコメント

- 収容基準を超える人数があった場合の対応策を検討すれば実施できるということであるから、しっかりと検討してほしい。方向性としては間違っていないと思うので、効率化を進めてほしい。
- 米沢警察署の収容基準を上回ることも想定して対応策を検討するのであれば、集中運用をすることにより署員の仕事量がより適正化するので進めてほしい。
- 刑法犯認知件数の減少等、様々な社会情勢の変化を受けて、イノベーションを図る施策であり評価する。収容基準を上回る場合の対応策をしっかりと検討した上で進めてほしい。

## 2 令和2年度監察実施計画等について

令和2年度監察実施計画等について報告があった。

### 委員のコメント

- 非違事案防止の根底にあるのは、基本をいかに遵守できるかということであるから、基本遵守の精神を徹底して養ってほしい。
- 非違事案防止に向けてモラルを高める工夫が必要ではないか。原則をしっかり守りモラル意識向上を図ってほしい。
- 山形県警察において非違事案が発生していることは非常に残念である。今後は不適切交際等事案の増加が懸念されるので、警察学校の段階からしっかりと教養してほしい。

## 3 特殊詐欺被害における山形県の現状について

特殊詐欺被害における山形県の現状、今後の活動等について報告があった。

### 委員のコメント

- 施策の結果が具体的に良い数字に表れていることから、現場の警察官にも施策の効果が実感できるよう知らしめてほしい。
- 同規模県との比較でも明らかに減少率が高くなっているのは、ぶれることなく対策を進めて来た結果であると思う。
- 被害防止対策により具体的に成果が上がっていることを評価する。今後は、キャッシュレス社会に着目した新しい手口が出てくる可能性があることから、これに対応できるようにしてほしい。

#### 4 犯罪死見逃し防止対策の推進状況について

犯罪死見逃し防止対策の推進状況について報告があった。

##### 委員のコメント

- 検視は非常に大変な仕事だと思う。医師会の協力を得て少しでも多くの立会い医師の確保を実現してほしい。
- 年間の件数を分析すると1日に4、5件の検視を行っているという計算になるので、大変な数だと思う。検視への医師の立会いが重要であることを医師会に説明して協力を得ることもひとつの方法だと思う。
- 本県は犯罪死見逃しに向けてしっかりと取り組んでいることがわかった。立会い医師の安定確保に向けて努力してほしい。

#### 5 大石田町発注の公共工事をめぐる官製談合防止法違反等事件の検挙について

大石田町発注の公共工事をめぐる官製談合防止法違反等事件の検挙について報告があった。

##### 委員のコメント

- 行政の不適正な職務執行に対しての国民の監視の目が強くなっているこの時代に、いまだにこのような犯罪を行っている者がいることに驚きを感じる。事実を明らかにすることは難しいことであるが、しっかりと捜査して検挙に結びつけたことを評価する。
- 山形商工会議所の会頭が辞任に至った大変な事件であると認識している。警察の『不正は許さない』という姿勢を示すことができたと思う。
- 談合は摘発が難しいところ、検挙に至ることができた捜査員の努力に敬意を表したい。

#### 6 新型コロナウイルス感染症への対応状況について

新型コロナウイルス感染症への対応状況、今後の方針等について報告があった。

##### 委員のコメント

- 警察はどんな時でも治安の維持に当たらなければならないので、業務継続計画は重要であると思う。また、感染拡大防止のためには、消毒にも目を向けなければならない。
- 現在の情勢における警察の対応としては、報告のとおりの内容でよろしいと思う。
- 警察として、このように対応計画をしっかりと立てていることに、まずは安心した。政府が様々な施策を打ち出しているが、新型コロナウイルスの感染者数のピークがどこにくるか分からないが、終息に向かうことを期待したい。

#### 7 陸上自衛隊との共同実動訓練の実施について

陸上自衛隊と本県警察の緊密な連携と共同対処能力の向上を図るため、本年3月3日に共同実動訓練を実施した旨の報告があった。

## 委員のコメント

- 訓練想定のような事態は非常に怖いですが、あり得ない世界情勢ではない。訓練をしていれば非常時にも対応できるので、大事な事だと思う。
- このような実際に起こり得ることを想定することは、訓練がより現実に即したものになるという意味で意義がある。日頃から訓練で行動を確認し、国民の生命・身体・財産を守ってほしい。
- 毎年参加者を入れ替えて訓練することによって、練度の高い人材を増やしてほしい。今後とも継続して訓練を続けてほしい。